

応える、超える。



WDBホールディングス株式会社（証券コード 2475）

2022年3月期 第1四半期決算説明資料

会社概要（2021年8月現在）

社名 : WDBホールディングス株式会社
設立 : 1985年（昭和60年）7月6日
資本金 : 10億円
上場市場 : 東証1部（証券コード 2475）
代表者 : 代表取締役社長 中野敏光
本社 : 兵庫県姫路市豊沢町79番地
社員数 : 1,023名（派遣社員他 9,886名）
売上高 : 441億円（2021/3 連結）
経常利益 : 52.4億円（2021/3 連結）

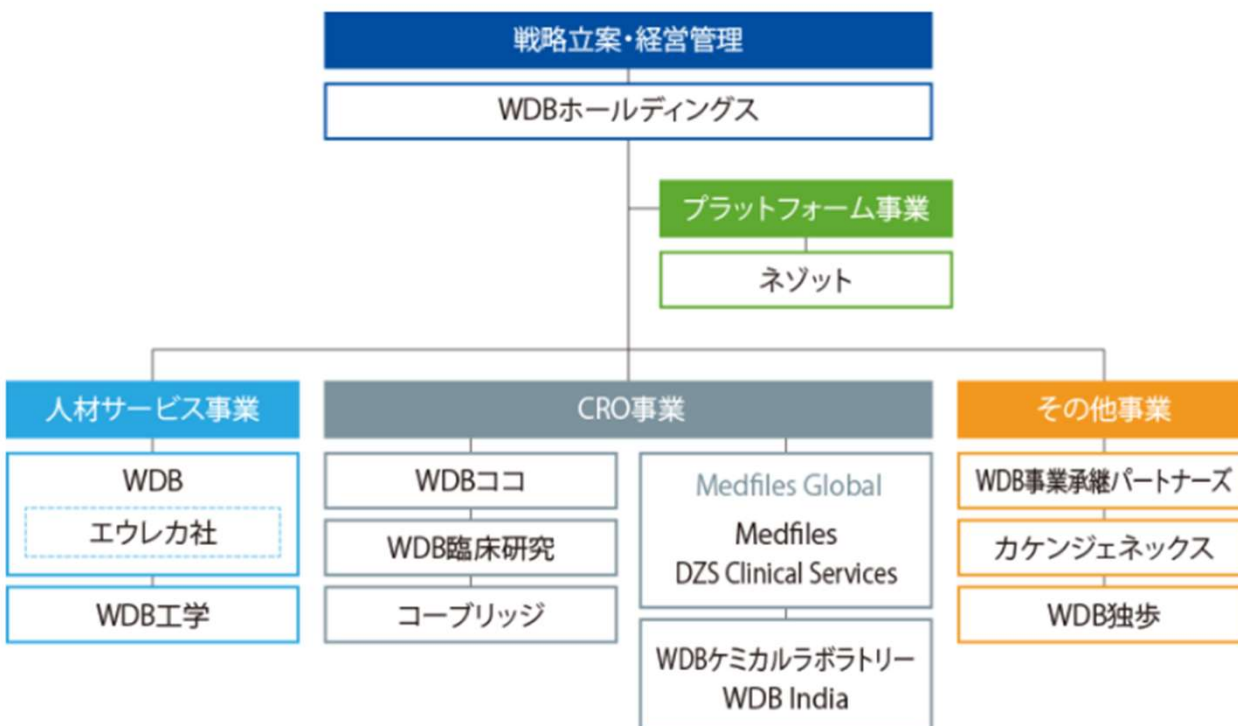
事業内容

- ・理学系分野を中心とした人材サービス事業
- ・CRO事業
- ・プラットフォーム、その他の事業



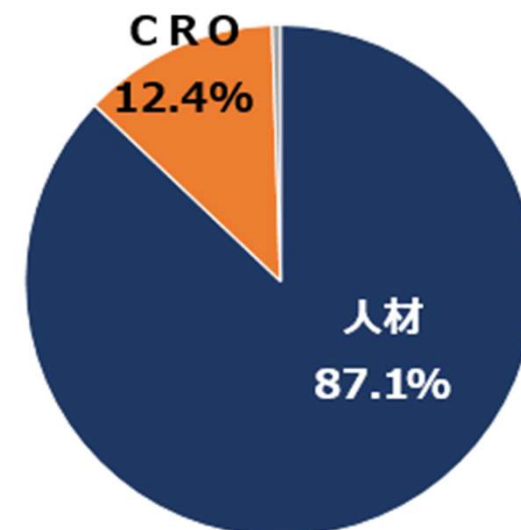
WDBHD 本社ビル（兵庫県姫路市）

グループ会社一覧（2021年8月現在）

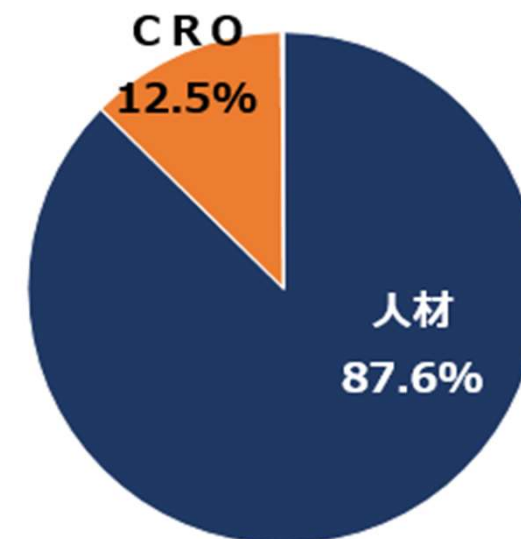


当社グループは、人材サービス（人材派遣）事業を中心に、CRO事業、その他事業の3事業を行っています。

<売上高構成比（22/3 1Q）>

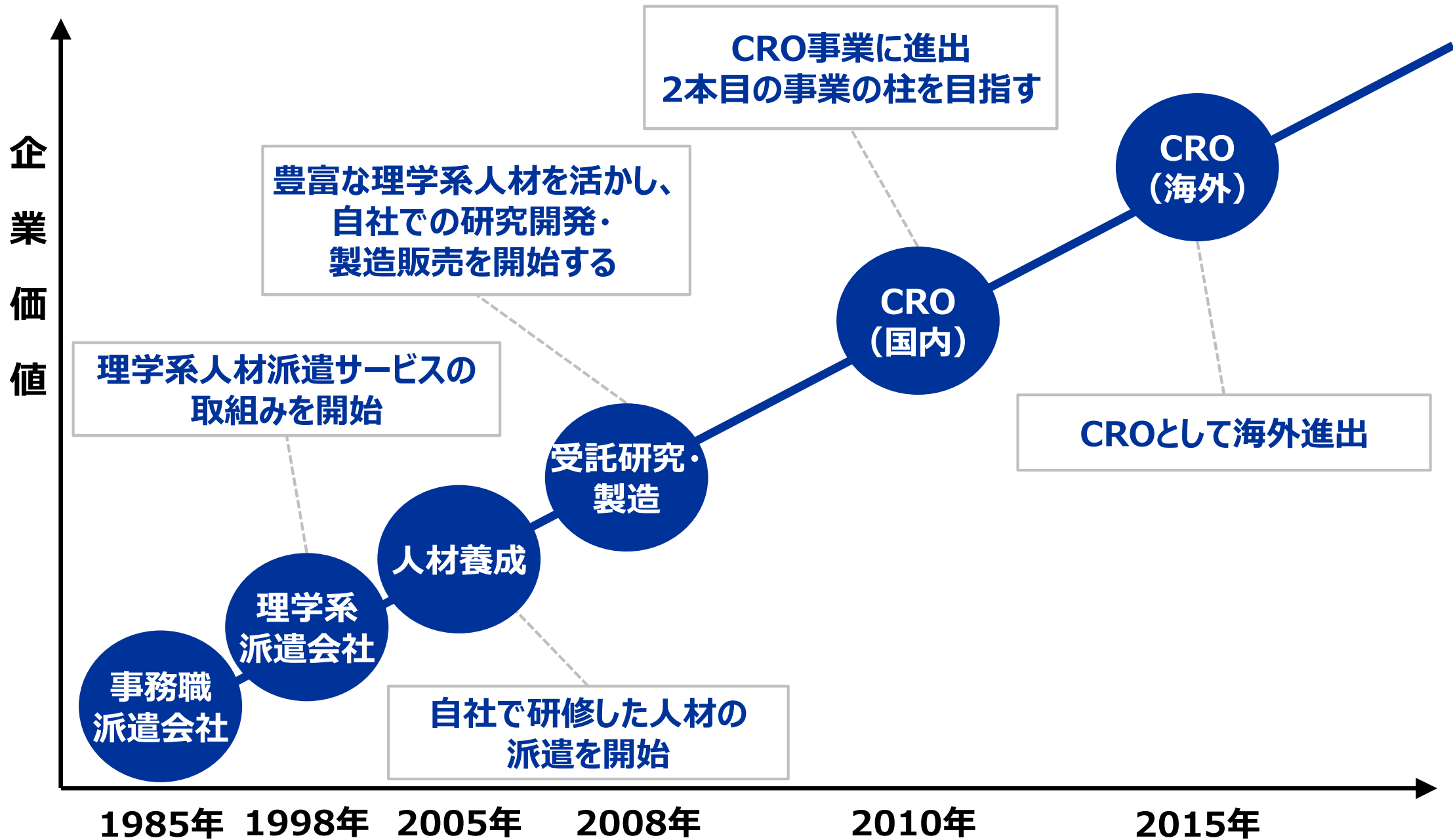


<セグメント利益構成比（22/3 1Q）>



沿革と事業展開

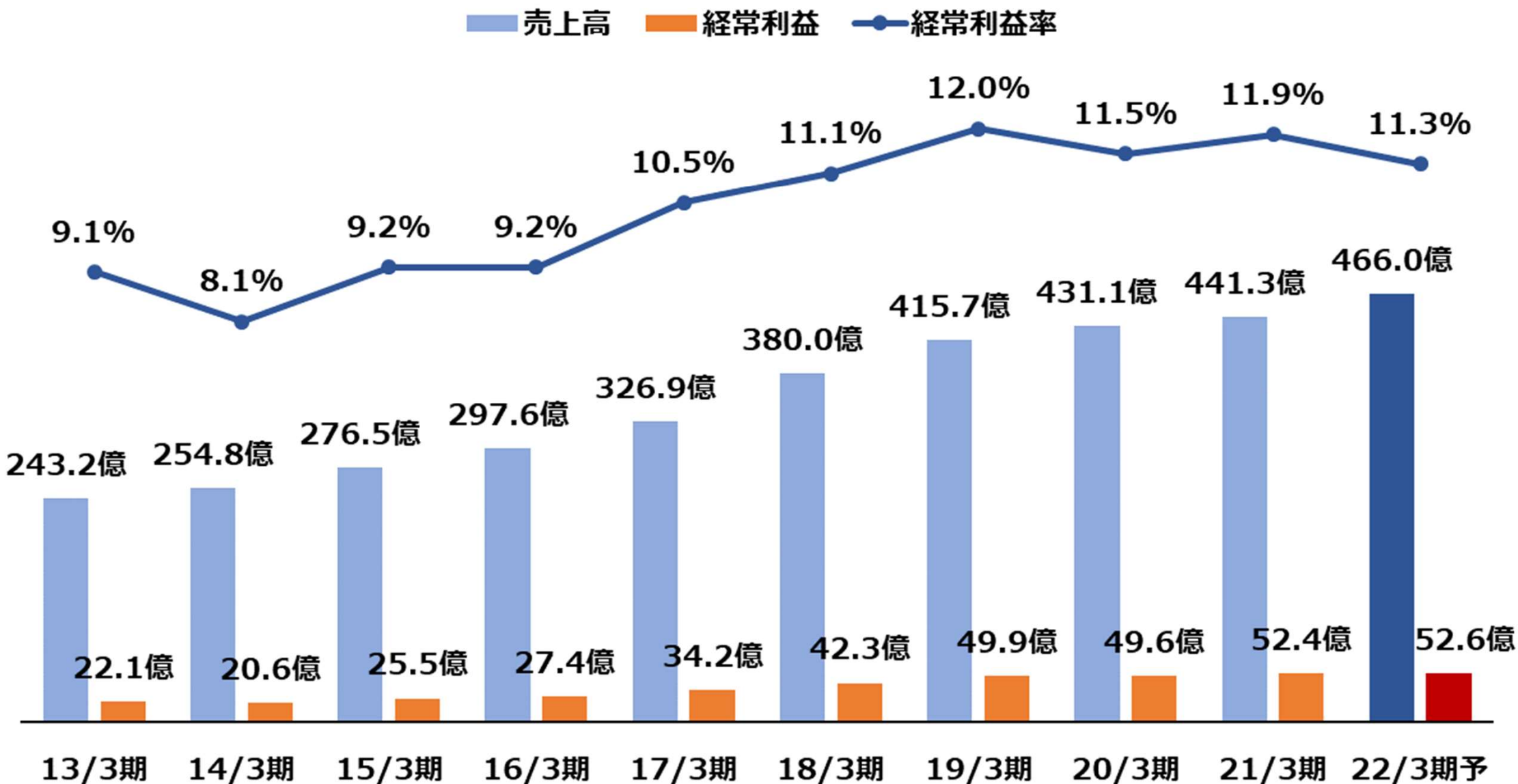
WDB



業績の推移

WDB

過去10年、概ね増収増益を続けています。



業績概要

2022年3月期 1Q 業績概要（連結）



1Q（連結）	20/3期 1Q		21/3期 1Q		22/3期 1Q		21-22 増減額	21-22 増減率
売上高	107.1億	100.0%	108.3億	100.0%	117.1億	100.0%	8.8億	8.1%
原価	78.4億	73.2%	79.1億	73.0%	84.7億	72.3%	5.6億	7.0%
売上総利益	28.7億	26.8%	29.2億	27.0%	32.5億	27.7%	3.2億	11.0%
販管費	16.7億	15.5%	15.6億	14.4%	15.4億	13.2%	-0.2億	-1.2%
営業利益	12.1億	11.3%	13.6億	12.6%	17.0億	14.5%	3.4億	24.9%
経常利益	12.1億	11.3%	13.7億	12.6%	17.3億	14.7%	3.6億	26.4%
純利益	6.3億	5.9%	8.3億	7.7%	10.7億	9.1%	2.4億	29.1%

- ・22年3月期 第1四半期は、増収増益となりました。
増収理由は、新規依頼および受注件数が回復したこと、営業日数が1日多いことです。
また、顧客から受け取る派遣スタッフ交通費（1.2億）を、今期より売上計上しております。
- ・正社員型派遣部門の稼働率が回復したため、総利益率は改善いたしました。
- ・業務の効率化を進め、販管費をほぼ横ばいに抑えることができているため、
営業利益以下は、大幅な増益となりました。

2022年3月期 1Q 業績概要（セグメント別）



1Q		20/3期 1Q		21/3期 1Q		22/3期 1Q		21-22 増減額	21-22 増減率
人材	売上高	95.7億		96.3億		101.9億		5.6億	5.9%
	セグメント利益	12.0億	12.5%	13.5億	14.0%	15.6億	15.3%	2.2億	16.1%
CRO	売上高	10.8億		10.9億		14.6億		3.7億	33.5%
	セグメント利益	1.4億	12.9%	1.0億	9.6%	2.2億	15.4%	1.2億	114.0%

<人材>

- ・増収増益の理由は、P7に記載の通りです。

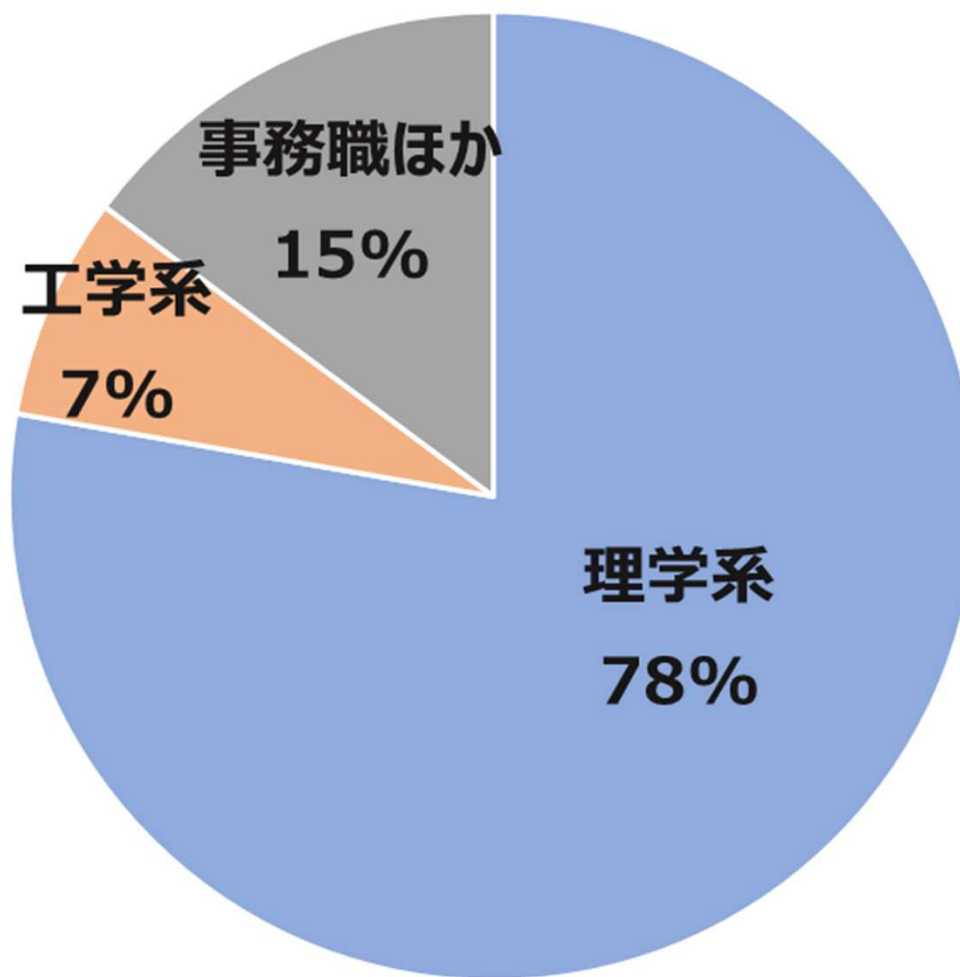
<CRO>

- ・国内、海外いずれも堅調に業績を伸ばし、増収増益となりました。

人材サービス（人材派遣）事業について

派遣事業の構成比

当社の派遣事業は、主に理学系分野に特化しており、理学系分野での売上が、全体の8割弱を占めております。

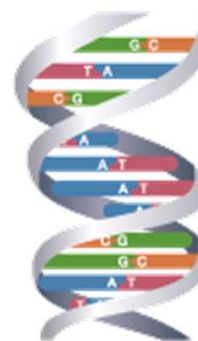


理学＝化学およびバイオテクノロジーの分野を指します。

当社は、理学系分野の研究者、研究補助者、技能者を派遣しています。

<WDBが扱う理学系人材>

- ・遺伝子を組み替えることができる人材
- ・動物を解剖できる人材
- ・PCR検査の技術を持つ人材
- ・化学分析の経験者 など



<WDBに寄せられる主な派遣依頼>

- ・民間企業、大学、公的機関の研究室における研究補助業務
- ・民間企業の工場における品質管理業務

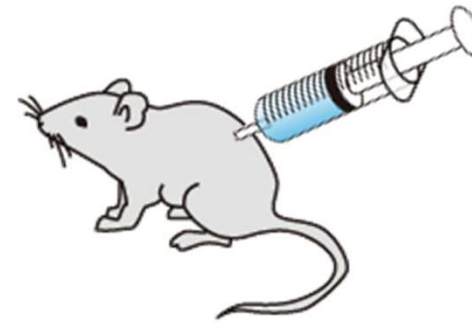


C R O事業について

CROとは、医薬品メーカーが行う薬の開発を支援するサービスを行う会社です。
薬の開発～販売には、以下の4段階があります。
国内では販売後調査を中心に扱い、海外では全ての分野を扱っています。

1. 基礎研究

安全な薬なのか、効き目があるのかを、
動物などを使って実験し、研究する



2. 臨床研究（治験）

人間にも効くのか、副作用はないのかを
実際の患者に協力してもらい、実験する



3. 申請

厚生労働省に実験データを提出し、
薬を製造・販売する許可を得る

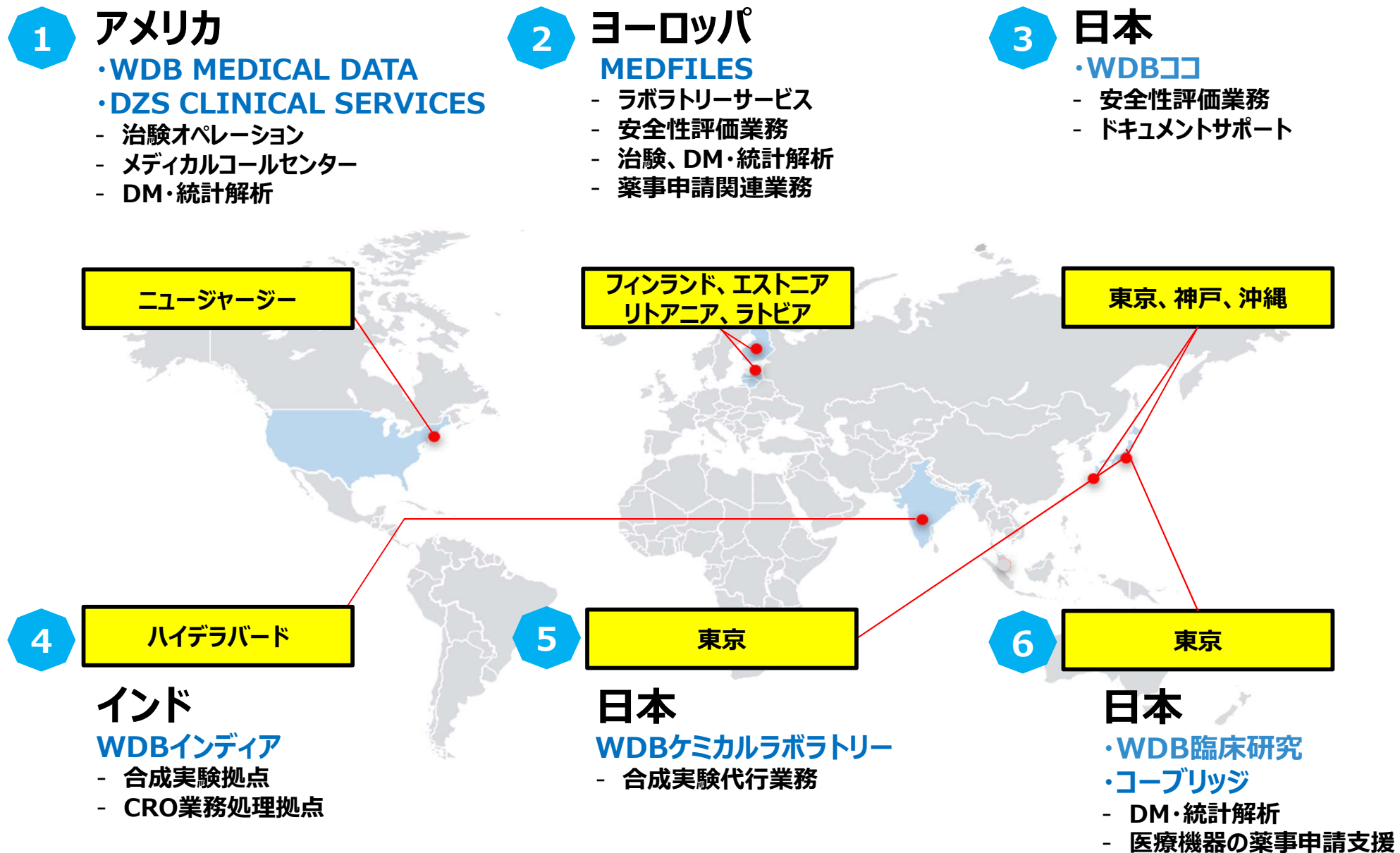


4. 販売後調査

副作用が発生していないか、病院から
毎日データを集めて調査する



WDBGのCRO事業 世界の分布



WDBGのCRO事業について

以下の企業が、それぞれの地域、分野において事業を行っています。
地域、分野における会社間の重複はなく、それぞれが補完しあう関係にあります。

拠点		社名	主な取り扱い分野
国内		WDBココ	安全性情報管理、ドキュメントサポート
		WDB臨床研究	DM・統計解析
		WDBケミカルラボラトリー	創薬に関わる合成実験代行
		コーブリッジ	医療機器中心の薬事申請
海外	フィンランド	Medfiles	薬事申請、実験受託
	アメリカ	WDB Medical Data	治験オペレーション、 メディカルコールセンター
		DZS Clinical Services	
	インド	WDB India	創薬に関わる合成実験代行 (ケミカルラボラトリーから社内委託)

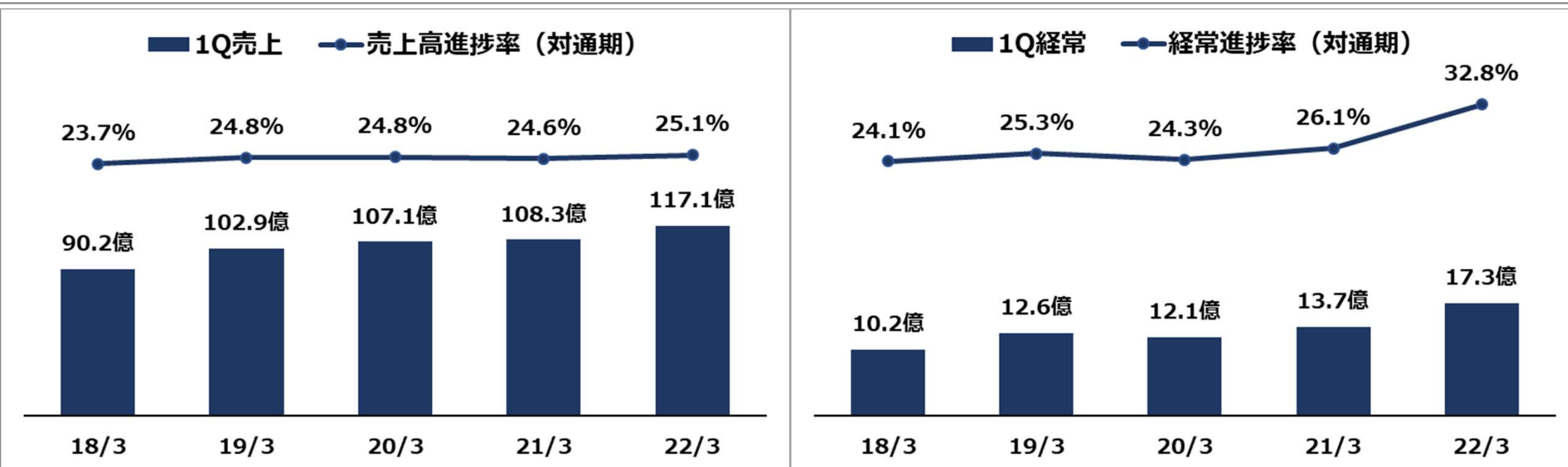
通期見通しおよび配当の状況

2022年3月期 通期見通し

	2021年3月期 実績			2022年3月期 通期見通し		
	金額	構成比	対前年 増減率	金額	構成比	対前年 増減率
売上高	441.3億	100.0%	2.4%	466.0億	100.0%	5.6%
売上総利益	115.3億	26.1%	1.3%	119.8億	25.7%	3.9%
販売管理費	64.2億	14.6%	0.0%	67.2億	14.4%	4.6%
営業利益	51.1億	11.6%	3.1%	52.6億	11.3%	2.9%
経常利益	52.4億	11.9%	5.7%	52.6億	11.3%	0.3%
当期純利益	34.1億	7.7%	9.4%	32.8億	7.0%	-3.8%

新型コロナウイルス感染症の流行は依然収束しておらず、事業への影響も当面続くという見通しのもと、2022年3月期の業績予想は上記の通りとしております。

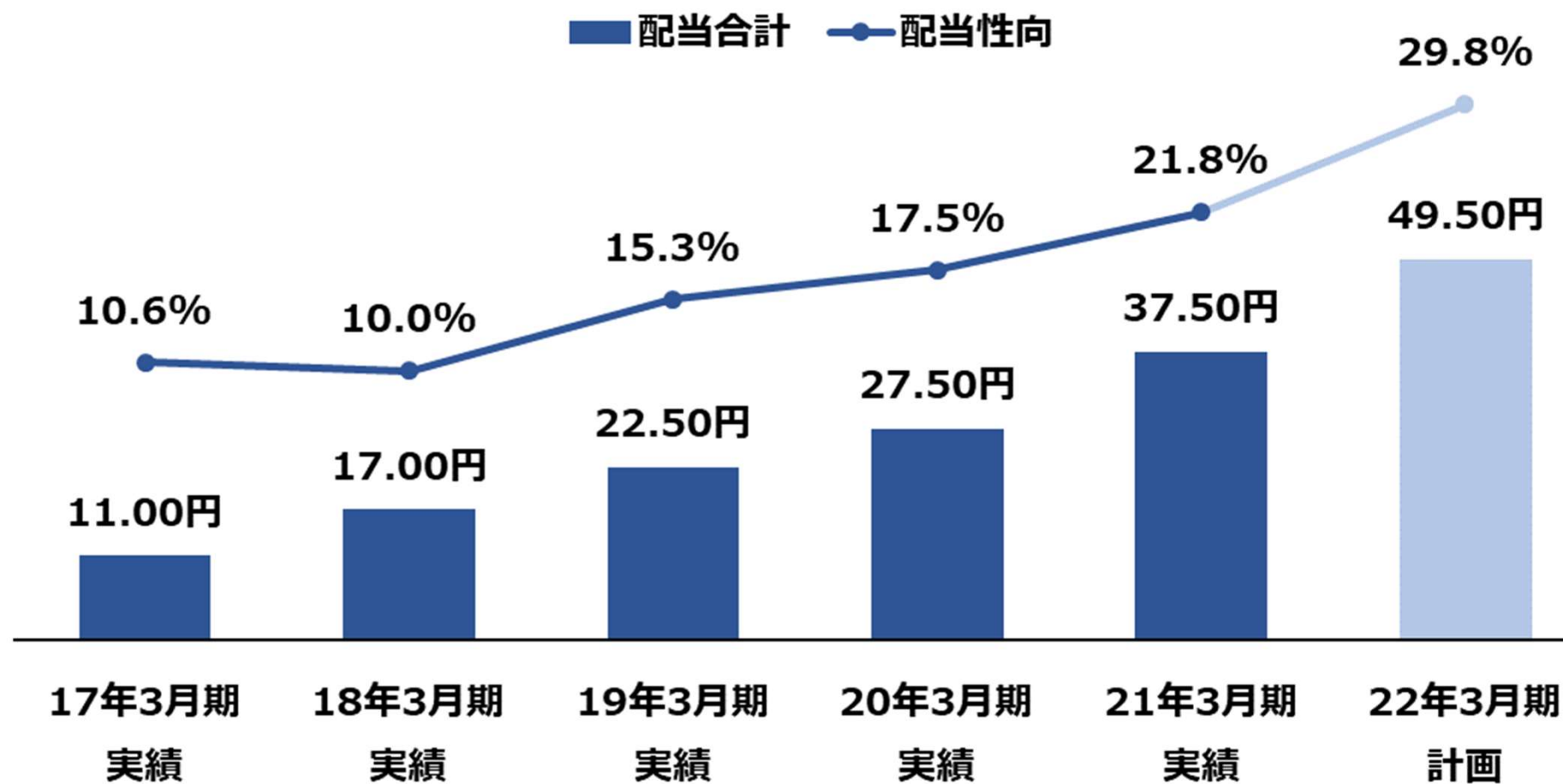
2022年3月期 通期見通しに対する進捗率



売上、経常利益のいずれも、通期見通しに対し、順調に進捗しております。

配当の状況について

今期の配当は、以下を予定しております。





WDBホールディングス株式会社 経営企画部

<https://www.wdbhd.co.jp/ir>

ir@wdbhd.co.jp

本資料は、業績に関する情報の提供を目的としたものであり、
当社が発行する有価証券の投資を勧誘するものではありません。
本資料に記載された予測等は資料作成時点での当社の判断であり、
その情報の正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なしに変更されることがあります。